

世界農業遺産（GIAHS）認定に係る国際連合食糧農業機関（FAO） 現地調査について

昨年10月に世界農業遺産の国内候補地に選定された「清流長良川の鮎～里川における人と鮎のつながり～」の国際連合食糧農業機関（FAO）による現地調査が実施されます。

記

1. 日時 平成27年5月25日（月）～5月26日（火）
現地調査の詳細行程は、別紙をご覧ください。

2. 調査員 FAO世界農業遺産 科学委員会 現地調査員
氏名：マウロ・アニョレッティ（Mauro Agnoletti）
国籍：イタリア
現職：フィレンツェ大学農業・食料・森林システム学 准教授
専門分野：生産プロセス学、風景計画学、農林業システム計画、
環境歴史学
外部委員：イタリア農業・食料・森林政策省コーディネーター
UNESCO、ヨーロッパ会議、CBD、
FAO-GIAHS 科学委員等の専門委員

氏名：ダニエル・ナイルズ（Daniel Ely Niles）
国籍：アメリカ
現職：総合地球環境学研究所（RIHN）研究推進戦略センター准教授
専門分野：地理学
外部委員：FAO-GIAHS 科学委員

氏名：阿部 健一（あべ けんいち）
国籍：日本
現職：総合地球環境学研究所（RIHN）研究高度化支援センター教授
専門分野：環境人類学、相関地域研究
外部委員：FAO-GIAHS 科学委員、国際コモンス学会、
地域研究コンソーシアム、UNEP等の専門委員

※取材に関し、制限される場合がありますので予めご了承願います。